

計測・診断システム研究協議会の紹介

産総研コンソーシアム「計測・診断システム研究協議会」は、様々な産業の基盤となる生産現場での計測・診断技術に関する現状分析や将来展望を議論するとともに、技術開発を推進している企業がそれぞれの生産現場で直面している計測・診断技術等に関する課題を明らかにし、その問題解決を図ることを通じて、我が国産業の競争力強化に資することを目的に、平成 17 年に発足しました。

当協議会では上記の目的を達成するために、各種研究会を設置し、特定のトピックスに関する講演会やセミナー等を開催するとともに、解決すべき共通的な研究課題を協議し、研究開発プロジェクトの企画・提案に取り組んでいます。また、会員企業の要望に応じてプログラムを組み出向いて行う「出前シンポジウム」を開催するほか、毎月発行する機関誌「計測・診断システム研究協議会ニュース」による計測・診断技術に関する情報提供や、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会（SIIQ）等の関連組織と連携して、各組織のイベント情報等を交換しそれぞれの会員に提供したり、セミナー・講演会等の事業を共催する等の活動に取り組んでいます。

現在、当協議会には「インスペクション技術研究会」、「精密加工プロセス研究会」、「プラズマ技術研究会」、「ミニマル 3DIC ファブ開発研究会」、「食品・バイオテクノロジー技術研究会」の 5 研究会を設置しており、年間のべ約 15 回の研究講演会を開催しのべ約 600 名が参加しています。また、これまでに半導体関連分野を中心に、経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」5 件をはじめ、20 件以上の外部資金プロジェクトを実施してきました。

未加入の皆様には、当協議会の趣旨にご賛同いただき、是非この機会に「計測・診断システム研究協議会」へご加入いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

産総研コンソーシアム

計測・診断システム研究協議会

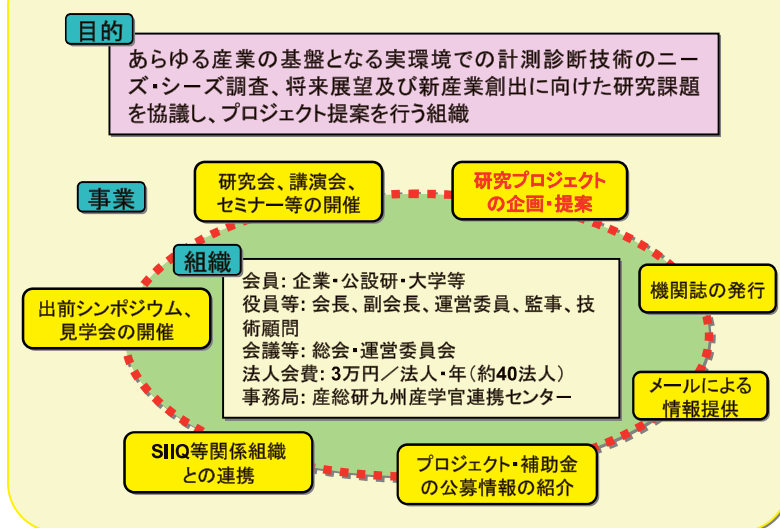
当協議会は、様々な産業の基盤となる生産現場での計測・診断技術に関する現状分析や将来展望を議論するとともに、技術開発を推進している企業がそれぞれの生産現場で直面している計測・診断技術等に関する課題を明らかにし、その問題解決を図ることを通じて、我が国産業の競争力強化に資することを目的としています。

当協議会ではこれらの目的を達成するために、各種研究会を設置し、特定のトピックスに関する講演会やセミナー等を開催するとともに、解決すべき共通的な研究課題を協議し、研究開発プロジェクトの企画・提案に取り組んでいます。また、会員企業の要望に応じてプログラムを組み出向いて行う「出前シンポジウム」を開催するほか、毎月発行する機関誌「計測・診断システム研究協議会ニュース」による計測・診断技術に関する情報提供や、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会(SIIQ)等の関連組織と連携して、各組織のイベント情報等を交換しそれぞれの会員に提供したり、講演会等の事業を共催する等の活動に取り組んでいます。

【沿革】

- 平成22年7月:「計測・診断システム研究協議会」へ名称変更、九州イノベーション創出促進協議会(KICC)の研究会活動(平成20～21年度)を継承して研究会を再編
- 平成17年4月:「実環境計測・診断システム協議会」として立上げ

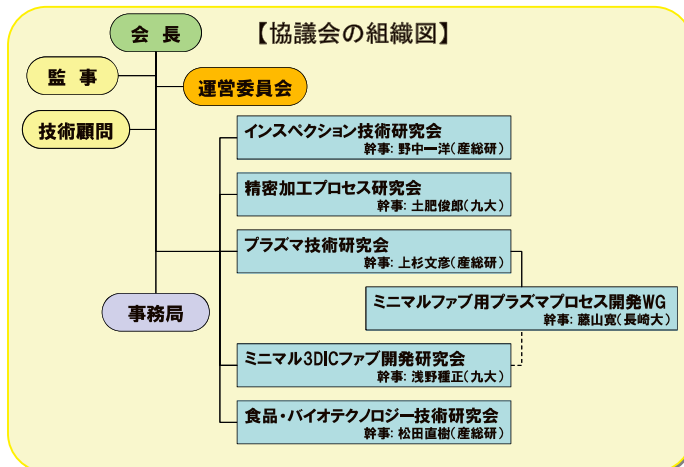
【協議会の活動概要】



【会員企業等に提供するサービス活動等概要】

- 研究会活動:
 - 研究開発プロジェクト企画・提案
 - 講演会等の開催
 - FSの実施
- 講演会:
 - 関係組織等との共催の取り組みを推進
 - 会員相互の情報交換・交流の場としても活用
- 情報発信:
 - 機関誌、ホームページ、メール配信
 - 技術シーズ、各種イベント、公募情報等提供
 - ホームページには会員企業のリストとリンク
- 会員企業訪問、アンケート等によるニーズ・シーズ調査
- 出前シンポジウム(リクエストに応じて)
- 公開計測機器の利活用促進
- MZプラットフォーム講習会・説明会(リクエストに応じて)
- 技術相談: All産総研で対応(無料)

【協議会の組織図】



【主な外部プロジェクトの実績】

- ◆ 3D-LSI用超音波アシスト先鋭マイクロバンプ接合装置の開発 (H23~26:戦略的基盤技術高度化支援事業)
- ◆ ミニマル3次元積層LSIデバイス製造ファブに対応したデバイス検査装置の開発 (H23~26:戦略的基盤技術高度化支援事業)
- ◆ 製造プロセスの高度化に向けた多様環境対応型 静電気計測技術の開発 (H23~27:NEDO先導的産業技術創出事業)
- ◆ プラズマエッチング実機評価による導電性プラズマ耐性新材料開発 (H22:地域イノベーション創出研究開発事業<地域資源活用型>)
- ◆ 三次元めっき処理評価技術開発による高精度ICリードフレームの製造 (H22~24:戦略的基盤技術高度化支援事業)

【お問合せ先】 計測・診断システム研究協議会事務局

TEL 0942-81-3590 / FAX 0942-81-4089

《協議会HP》 <http://unit.aist.go.jp/kyushu/k-kyougikai/index.html>

<http://www.aist.go.jp>



独立行政法人
産業技術総合研究所